

全地連技術フォーラム2001 (Geo-Tech Forum '01 Niigata) 開催される

鈴木正喜*

第12回全地連技術フォーラムが新潟で開催されました。技術フォーラムは、(社)全国地質調査業協会連合会(全地連)の主催で、毎年全国各地の都市で開催され、今年初めて新潟で行われました。

開催内容は以下のとおりでした。

1. 開催日：平成13年9月13日～14日
2. 開催場所：ホテル新潟
3. 行事内容：

①特別講演

- ・「石油鉱業における大深度掘削の現状」
牧 武志氏(帝国石油株式会社常務取締役新潟鉱業所所長)
- ・「ヒト属の地球環境の捉え方」
濱田隆士氏(放送大学教授、福井県立恐竜博物館館長)

②技術発表

全国の技術者から158編の発表があり、この内北陸地区からは、56編でした。

③技術者交流懇親会(約400人参加)

④展示会(19団体)

⑤見学会(9月15日、予定では佐渡コースと弥彦・寺泊コースがありましたが、佐渡コースは参加者が少なく、弥彦・寺泊コースのみとなりました。)

技術発表は、オペレーターセクション・13編、斜面・18編、地盤改良・6編、軟弱地盤・沈下・6編、地下水・12編、室内試験・12編、サンプリング・サウンディング・6編、地すべり動態観測・4編、地すべり調査・5編、情報データベース・6編、解析・5編、物理探査・11編、ローカルソイル・6編、環境・5編、原位置試験・8編、地すべり解析・5編、地すべり対策工・4編、物理探査・8編、ダム・トンネル・5編、リモートセンシング・4編、その他・8編でした。

全参加者は全国から約580名集まり、各セクションとも盛大に、かつ活気に満ちた発表がなされていました。

*社団法人 新潟県地質調査業協会・広報委員(株式会社新研基礎コンサルタント)